

エンジンかけたまま 止めていた

『車両、重機、農機』から
降りて離れる場合は
必ず、『エンジンを止め』、『サイドブレーキ』の確認

午前8時まえ 解体工事現場 動き出した高所作業車と壁に挟まれ 男性が死亡

エンジンをかけた状態で止めていた
高所作業車が動き出す

2025/6/24（火）

24日午前7時50分ごろ、広島県の解体工事現場で、「男性が建物と作業車の間に挟まれた」と作業員から消防に通報がありました。

この事故で、自営業の男性（78）が、高所作業車と建物の壁に上半身を挟まれました。

男性は心肺停止の状態で病院に搬送されましたが、およそ1時間半後に死亡が確認されました。死因は外傷性窒息でした。

警察によりますと、男性は冷蔵庫を運び出すためにエンジンをかけた状態で高所作業車を止めていたところ、何かしらの理由で車が動き出し、男性を巻き込んでおよそ5 m先の壁に衝突したとみられています。